

総務産業 常任委員会

5月26日に開催した「総務産業常任委員会」の概要についてお知らせします。

5月26日

建設水道課

神威脇地区水道施設の現地視察を行いました。

南西沖地震で被害を受け、直後に復旧した現在の施設は、約30年が経過しているため、雨風等で外壁を中心に、雨風等が進んでいます。施設の維持管理等については、神威脇地区の水道組合で行っているが、組合員の高齢化が進み、通常の維持管理でも大変な状況であり、町に協力をお願いしたいと説明がありました。

委員からは、タンクはできるだけお金のからない



方法で、長持ちする方法や、補助金があれば活用してほしい。大雨などによる災害時などは町の協力も必要なのではないか。

今後、提出される資料等を基に継続調査も含め検討することになりました。

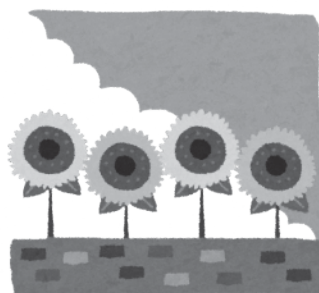
総務産業常任委員会は、今後、提出される資料等を基に継続調査も含め検討することになりました。

地域政策課

令和5年度地方創生臨時交付金事業について説明がありました。

低所得世帯支援事業や住宅リフォーム助成事業、サーモン養殖物価高騰対策事業など10事業で事業費は3465万9千円です。

低所得世帯支援事業では、住民税非課税世帯に3万円を支給します。住宅リフォーム助成事業は、昨年までは町内業者が施工した場合のみ対象でしたが、今年度からは町外業者が施工した場合でも対象となるとの報告がありました。



教育委員会

はじめに、まなびじま松風寮の増築工事について説明がありました。

居室12部屋の増室と厨房及び共有スペース増築、ハウスマスター室設置などの工事で、事業費は物価高騰等の影響により当初予算より3000万円増の2億3000万円になり、寮の運営や生徒指導などを行うハウスマスターは6月1日付で採用されると報告がありました。

次に、まなびじま松風寮の契約解除について説明があり、受託者に契約違反が認められたため、5月12日をもって契約を解除しました。契約解除に至った経過や今後の対応について報告がありました。

最後に、まなびじま松風寮の使用料の滞納についての説明があり、令和3年度及び令和4年度分において

使用料の滞納があり、現在、回収に向けて進めているとの報告がありました。今後、同じような問題が発生しないよう、速やかな情報の提供や理事者との協議などを行うことを総務産業常任委員会から教育委員会へ要請しました。

